

横浜市初！

中小規模施設への ESCO 事業導入 永田地区センターESCO 事業の 最優秀提案事業者を選定！

～ 光熱水費 303 万円 / 年の削減を実現～

「施設の長寿命化」と「環境負荷、光熱水費の低減」を目的として公募した、永田地区センターESCO 事業で、各事業者からの提案を「横浜市 ESCO 事業提案審査委員会」において厳正に審査し、最優秀提案事業者を選定しました。

事業者

最優秀提案事業者として、アズビル株式会社（ビルディングオートメーション業ほか）・杉山管工設備株式会社（管工事業）の 2 社からなるグループを選定しました。

削減効果

削減効果は、「省エネルギー率」が 43.5%、「CO₂排出削減率」が 44.1% となり、1 年間のエネルギー削減量は、一般家庭 36 世帯分の年間使用エネルギー量に相当します。

「光熱水費削減額」は 303 万円 / 年と、現在の年間光熱水費 780 万円の 38.8% を削減する提案となっています。

一般家庭の年間使用エネルギー量は 36.823GJ（2014 年エネルギー白書参照）

提案内容

- 多岐にわたる省エネルギー技術を老朽化機器更新に合わせて導入します。
 - ・高効率熱源機への更新に伴う大温度差熱源システムの導入
 - ・空調ポンプの変流量制御の導入
 - ・外調機の CO₂ 濃度保証付き節電運転制御の導入
 - ・外調機及びファンコイルの更新
 - ・高天井照明を調光システム付 LED 照明へ更新
 - ・室内蛍光灯を LED 照明へ更新
 - ・中央監視設備の更新 等

提案審査

今回の事業者公募では、3 グループから提案があり、事前に公表した審査基準に基づいて外部委員による各々専門的な観点から、公正かつ客観的に評価し総合的な審査を行いました。

横浜市 ESCO 事業提案審査委員会委員

	氏 名	職 名
委員長	ふかがた こうじ 深瀧 康二	慶應義塾大学 理工学部 機械工学科 教授
委員 (職務代理者)	いわふね ゆみこ 岩船 由美子	東京大学生産技術研究所 エネルギー工学連携研究センター 特任教授
委員	おおつか まさゆき 大塚 雅之	関東学院大学 建築・環境学部 学部長
	たなか いねこ 田中 稲子	国立大学法人 横浜国立大学 大学院 都市イノベーション研究院 准教授
	やまぐち かずお 山口 和男	日産自動車 株式会社横浜工場 工務部 工務課 課長

選定経過と今後のスケジュール(予定)

- ・ 公募 : 平成27年 4 月 1 日 ~ 平成27年 4 月 14 日 (参加表明)
- ・ 提案審査委員会 : 平成27年 4 月 17 日、平成27年 7 月 16 日、平成27年 7 月 23 日 (計3回開催)
- ・ 事業者選定 : 平成27年 8 月
- ・ 本契約 : 平成28年 8 月
- ・ 工事完了 : 平成29年 3 月
- ・ ESCOサービス期間 : 平成29年 4 月 ~

施設概要



永田地区センター

永田地区センター

- ・ 所在地：横浜市南区永田台 45 番地 1
- ・ 敷地面積：2,597.88 m²
- ・ 延床面積：1,847.40 m²
- ・ 建物しゅん工年：平成 6 年 6 月
- ・ 建築構造：RC 造 地上 2 階・地下 1 階

ESCO 事業(自己資金型)の仕組み

ESCO 事業とは、既存施設の設備改修において、省エネルギー化と維持管理費の低減を図るため、民間事業者が計画・工事・管理・資金調達等包括的なサービスを提供し、従前の環境を低下させることなく省エネルギー化を行い、その結果得られる効果を保証する事業です。

自己資金型の事業では、省エネルギー改修に係る初期投資を発注者が行います。一方、ESCO 事業者は省エネルギー効果を保証し、光熱水費の削減を実現します。発注者は、その削減保証とその実現に対する報酬を ESCO サービス料として事業者に支払います。

ESCO = Energy Service Company の略称です。

お問い合わせ先

建 築 局 保 全 推 進 課 保 全 管 理 担 当 課 長 梅 原 伸 一 Tel 045-671-2915